

令和7年度 第4回 長谷地域協議会会議録

開催日	令和8年2月26日(木)					
開催時間	開 会	午後6時55分	閉 会	午後7時40分		
開催場所	長谷公民館 講堂					
地域協議会 委員の出欠 出席19人 欠席1人	番号	委員氏名	出欠	番号	委員氏名	出欠
	1	北原 友三		11	中村 徳彦	
	2	中山 一夫		12	宮下 忠文	
	3	中山 幾雄		13	伊澤 隆一	
	4	黒河内 浩人		14	黒河内 修	
	5	伊東 寿		15	宮下 美江	
	6	宮下 由紀夫	欠	16	中山 美穂	
	7	北原 隆		17	西村 恵里	
	8	伊藤 信人		18	久保田 雄樹	
	9	中山 義文		19	高橋 隆文	
	10	宮下 久		20	伊藤 みゆき	
署名委員	4番	黒河内 浩人		7番	北原 隆	
委員以外の 出席者	<p>伊那市副市長：伊藤 徹 伊那市議会議員：池上 謙 (長谷総合支所) 総合支所長：篠崎和博、総務課長兼市民福祉課長：松澤 健、 農林建設課長：竹中康仁、総務課長補佐総務係長：宮下剛志、 長谷教育振興係長：中山勇八、自治会コーディネーター：橋爪洋郎 (本庁) 生涯学習課長補佐文化財係長：酒井瑞夫 企画政策課長補佐企画政策係長：有賀 慎、主査：田中元喜</p>					
会議事項	<p>報告事項 (1) 令和8年度二十歳のつどい開催方法の変更について (2) 伊那市過疎地域持続的発展計画の達成状況について (3) 地域公共交通路線バス「長谷線」の運行変更について (4) 長谷地区の自治会等に関するアンケート調査 結果報告等について (5) 長谷地域協議会委員の改選について</p>					
会議提出 資料	<p>1 令和8年度二十歳のつどい開催方法の変更について 2 伊那市過疎地域持続的発展計画 達成状況について 3 地域公共交通路線バス「長谷線」の変更内容について 4 長谷地区の自治会等に関するアンケート調査 結果報告</p>					

1 開会

2 あいさつ 長谷地域協議会 中山会長
伊那市副市長 伊藤 徹

3 欠席報告、会議録署名委員氏名

・会議録署名委員に、4番 黒河内浩人 委員、7番 北原 隆 委員を指名

4 報告事項

(1) 令和8年度二十歳のつどい開催方法の変更について

(本庁 生涯学習課から説明)

- ・平成21年度から公民館単位で開催していたが、中学時代の友人や恩師との再会を望む声を受け、来年度から中学校単位で開催していく。
- ・長谷地区については、中学校単位でも同じであり、従来どおり変更は無い。

《質疑・意見等なし》

(2) 伊那市過疎地域持続的発展計画の達成状況について

(本庁 企画政策課から説明)

- ・令和7年度末の目標人口1,470人に対し、令和5年度末から令和6年度末までの減少率をこのまま維持すれば目標が達成できる見込みである。引き続き、計画に基づき過疎対策への取り組みを進めていきたい。

《質疑・意見等なし》

(3) 地域公共交通路線バス「長谷線」の運行変更について

(本庁 企画政策課から説明)

- ・高遠駅発7:30の非持山経由の下り便について、今年度は小中学生の利用がほとんど無く利用者数が大幅に減少している。路線を維持していくためには利用客の確保が必須である。今回、高遠線と接続して登山客が利用できる様にダイヤ改正したい。高遠線、長谷線、林道バスを接続するために、複数の停留所で停車しないことになるが、新たな利用者を確保していきたい。また、非持山地区の保護者に対してバス利用に関するアンケート調査を行い、意向等を把握していきたい。
- ・登山客の帰りの足について、以前から公共交通の利便性が悪く、改善を望む声があった。今回、回送便を活用して戸台パーク発の上り1便を新設したい。
- ・「高遠小学校入口」と「伊那小原」のバス停は、ほとんど利用されていないうえに周辺の道路は狭く、冬季は凍結などで危険な状況のため、停留所を廃止したい。

(委員)

- ・保護者が子供達を非持地積まで送っているような状況である。保護者から「非持山から非持まで歩いて通えるよう、道路の路肩にグリーンベルトを設置して欲しい。」との要望もある。

→県道となり管轄が異なるため、ご意見として関係課へ伝えさせていただく。

(委員)

- ・アンケート調査は実施するのか。

→実施する。

(委員)

- ・高校遠距離通学費補助金について、通信制の高校は対象外となっている。通信制でも毎日通っている生徒もおり、負担的には全日制と変わらない。要件の見直しなど対象となるよう検討をお願いしたい。

→ご意見として担当課へ伝えさせていただく。

(委員)

- ・回送便を利用できるように変更するのはよい案。是非進めて欲しい。

(4) 長谷地区の自治会等に関するアンケート調査 結果報告等について

(長谷総務課、自治会コーディネーターから説明)

- ・回答者の過半数が65歳以上で、役員のなり手不足と役員業務の負担を強く感じている。
- ・回答者の大多数は、自治会の事業規模縮小や統合・再編が必要と認識しており、現状維持ではなく、早期の見直しが望まれている。
- ・行政に対しては、行政からの依頼業務の削減と統合や再編に向けた支援を望んでいる。
- ・回答者の8割は「ここに住み続けたい」と思っている。
- ・自治会の見直しを行う時期はすでにきている。まずは話し合いから始め、先延ばしせずに関心から見直しに着手していくことが必要。

《質疑・意見等なし》

(5) 長谷地域協議会委員の改選について

(長谷総務課から説明)

- ・任期や役職の終了により13名の委員が退任となる。

《質疑・意見等なし》

5 その他

- ・旅費の支払いについて
- ・長谷ふるさと講座の開催について
- ・総合支所長からお礼のあいさつ

6 閉会